

ProjectWise® によるリモートワークで 設計者とエンジニアの生産性を維持

ProjectWise は、これまで常に、設計の調整の要として威力を発揮してきました。ProjectWise を使用することで、権限のあるユーザーはどこからでも安全かつ迅速にドキュメントを取得できます。ProjectWise は、お客様がコネクテッドデータ環境を利用して人材を仮想化するためのソリューションとして開発されています。ProjectWise ユーザーは、引き続き各自のホームオフィスから、情報の作成・管理・共有・取得・確認・デリバリーが可能ですので、ご安心ください。

ProjectWise では、どのようなしくみで、チームの連携を保つことができますか。

ProjectWise では、チームやサプライチェーンのメンバー全員が、各自のホームオフィスからプロジェクトコンテンツにオンデマンドで安全にアクセスできるコネクテッドデータ環境を提供することで、共同作業が可能になります。

ProjectWise を使用すると、次のことが可能です。

- 設計者とエンジニアは、信頼性が高く追跡可能な形で、図面などの作成や進行中の作業の管理を継続できます。また、PDF や i-Model 形式のコンテンツの自動化や発行、規格の確認、多分野型設計チームの共同作業も可能です。
- プロジェクトの関係者は、BIM ワークフローを審査・承認できるほか、プロジェクトやチームのパフォーマンスを詳しく把握できます。
- サプライチェーンは、契約上の成果物へのアクセス、RFI の提出、組み込みの PDF マークアップによる問題解決が可能です。

ProjectWise Explorer は、個人が自宅で使用する場合とオフィスで使用する場合の動作は同じですか。

はい。設計およびエンジニアリングスタッフは、引き続き、自宅のコンピューターから最適なパフォーマンスでファイルへのアクセスや、編集、保存を行うことができます。取得したファイルはローカルにキャッシュされます。更新はこのローカルキャッシュに対して行われ、変更のみがネットワーク経由で送信されます。ローカルコンピューターの性能を利用してリモートファイルをキャッシュするため、本社や支社のオフィスでの作業と比べて速度的にも効率的にも遜色なく、業務を継続できます。

ProjectWise Explorer がないユーザーはどうなりますか。なくてもプロジェクトのコンテンツにアクセスできますか。

はい。ProjectWise Web Connections を使用することで、Web ブラウザーからプロジェクトのコンテンツにアクセスできます。connect.bentley.com から、ProjectWise Explorer へのアクセスに使用するものと同じ資格情報を使用して、サインインしてください。

ProjectWise ではどのようなセキュリティ対策が取られていますか。

ProjectWise を導入した時点で、データを保護する環境が確立されます。組み込みのセキュリティプロトコルが、ドキュメントへの不正アクセスを防止し、その他のセキュリティ関連の保護を提供します。会社が支給したのではないノート PC やデスクトップ PC を使用する場合でも、ユーザーアクセス権により、権限を確実に適用できます。

会社の ProjectWise 管理者は、リモートワークの従業員を引き続きサポートできますか。

はい。ProjectWise 管理者が実行できる機能は、これまでと変わりません。ユーザーの追加や削除、ストレージエリアの管理、標準の構成などの作業を、ホームオフィスのコンピューターから実行できます。

当社は ProjectWise ユーザーではないのですが、スタッフはリモートワークで仕事を必要があります。どの程度の期間で、ProjectWise を展開できますか。

Bentley では、IT 担当者が直面している課題を理解しています。Microsoft とのパートナーシップにより、ProjectWise は Microsoft Azure 環境に展開可能なため、IT 担当者が ProjectWise の構成や管理を行う必要はありません。このクラウドホスティング環境では、99.9% のサービスの可用性と 24 時間 365 日のグローバルアクセスを誇る、費用対効果の高いインフラストラクチャを用意できます。また、皆様のニーズにお応えできるよう、専門家のチームが専門知識・スキルを活かして ProjectWise を管理し、迅速に展開致します。